

萌保育所 安全計画

◎安全点検

(1) 施設・設備・園外環境（散歩コースや緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検表の作成 ・安全点検の職員間共通理解 ・保育室内外の環境の点検、整備、清掃 ・散歩コースの下見 	<ul style="list-style-type: none"> ・春の遠足でのバス、電車での安全指導（2歳児以上） ・所内、所庭、遊具安全点検 ・緊急避難場所の保護者周知 ・冷房設備の点検、使用の準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児の動線を考え、室内での安全な遊び場づくりの工夫 ・所内、所庭、遊具安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防のための冷房や換気の活用 ・プールの設置、清掃、水遊びの遊具、用具の安全点検 ・遊び場や用具の安全点検 ・所内、所庭、遊具安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防のための冷房や換気の活用 ・遊び場や用具の安全点検 ・所内、所庭、遊具安全点検 ・プールの清掃、水遊びの遊具、用具の安全点検 ・秋の遠足のバスでの安全指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・使い慣れた遊具、場所の安全指導の徹底 ・危険な行動に対する職員間の共通理解、指導の徹底 ・運動会のための園庭整備、道具点検 ・所内、所庭、遊具安全点検
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・戸外での遊び、遊びの場児童の遊びの動線への配慮 ・所内、所庭、遊具安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・津波避難訓練のための道路の歩き方、信号の見方など体験的な指導 ・所内、所庭、遊具安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房設備の点検、加湿器の安全な使用の準備 ・暖房の温度、室内の換気 ・所内、所庭、遊具安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・室内での遊び、狭い遊び場での安全管理、職員同士の連携調整 ・暖房の温度、室内の換気 ・戸外遊びの奨励 ・所内、所庭、遊具安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・暖房の温度、室内の換気 ・戸外遊びの奨励 ・年長児は、就学に向けての道路の安全な歩行の仕方。 ・所内、所庭、遊具安全点検 	<ul style="list-style-type: none"> ・一年間の安全点検の評価、反省 ・次年度の防災組織等の再編成 ・所内、所庭、遊具安全点検

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期（再点検）	見直し予定期	掲示・管理場所
事故防止及び事故発生時対応マニュアル	令和 5年 4月 1日	令和 6年 3月 1日	事務所
□ 午睡	令和 5年 4月 1日	令和 6年 3月 1日	事務所
□ 食事	令和 5年 4月 1日	令和 6年 3月 1日	事務所
□ プール・水遊び	令和 5年 6月 1日	令和 6年 6月 1日	事務所
□ 園外活動	令和 5年 4月 1日	令和 6年 4月 1日	事務所
不審者対応時マニュアル	令和 5年 4月 1日	令和 5年 8月 1日	事務所
災害時マニュアル	令和 5年 4月 1日	令和 6年 4月 1日	事務所
救急対応時マニュアル	令和 5年 4月 1日	令和 6年 4月 1日	事務所

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（保育所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
乳児・1歳児	<ul style="list-style-type: none"> ○ペーパーサートを利用した地震避難訓練 ○避難場所まで車で移動（職員が確認する） ○0歳児の防災毛布の使用と1歳児の防災頭巾のかぶり方の指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○水遊び中の避難の訓練（地震想定）。 ○避難車の乗り方及び避難場所へ移動し、場所を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○避難車の乗り方及び、避難場所へ移動し、場所を確認する。 ○消防署との園全体の合同訓練に実際に参加する。 ○第二避難場所（火災）まで、0歳児は避難車、1歳児は歩いて避難する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○第二避難場所（火災）まで、0歳児は避難車、1歳児は歩いて避難する。 ○担任及びそれ以外の職員の言葉でも反応し、避難できるようにする。
2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ○保育士の声掛けで、机の下に隠れ、ダノゴ虫のポーズを知って、それをやってみる。 ○防災頭巾に慣れ、正しいかぶり方で着用する。 ○災害について、紙芝居等を使って学ぶ。 ○遊んでいる時に、保育士の声掛けで集まる訓練を户外でも行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害について、紙芝居等を使って学ぶ。 ○遊んでいる時に、保育士の声掛けで集まる訓練を户外でも行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○避難場所まで自分たちの力で歩く練習をする。 ○自分たちで防災頭巾をかぶれるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○避難場所まで、自分たちの力で歩く。 ○「お・か・し・も・な」について学ぶ。
3歳児	<p>※安全生活の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生活や遊びの中で必要な遊具や用具の使い方を知る。 (椅子・机・はさみ等・・・) <p>※災害</p> <ul style="list-style-type: none"> ○紙芝居を見て、災害について知る ○避難の仕方について知る。 ○防災頭巾の被り方を知る。 <p>※暑い日の過ごし方</p> <ul style="list-style-type: none"> ○熱中症予防に努める（こまめな休息、水分補給） 	<p>※暑い日の過ごし方</p> <ul style="list-style-type: none"> ○プールのきまりや約束を知る。 ○熱中症予防に努める（こまめな休息、水分補給） <p>※避難訓練の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> ○不審者侵入時の避難方法を知る。 ○火事が起こった際の避難方法を知る。 <p>※園庭での活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○遊具の安全な使い方を確認する。 	<p>※避難訓練の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> ○火事が起こった際の避難方法を知る。 ○絵本・紙芝居などを見て知る。 ○津波の訓練に向けて、高台に実際に歩いてみる。 <p>※園庭での活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○遊具の安全な使い方を確認する。 	<p>※生活のリズムを整える</p> <ul style="list-style-type: none"> ○寒さに負けず、元気に体を動かすことを探る。 ○感染症予防に努めるようとする。 ○一年間を振り返って、一人ひとりの発育状況、生活習慣の再確認をして、進級に備える。

4歳児	<ul style="list-style-type: none"> ○紙芝居を通して、地震や火災時の避難方法を再確認する。 ○防災頭巾の正しい被り方を練習し、瞬時に被れるように訓練する。 ○避難に備え、体を良く動かし、丈夫な体を作り、走って逃げるときのために備えるため、体力をつけていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○プール遊びや水遊び中の災害にも対応出来るように、事前に子どもたちに話をしておく。 ○保育者の声かけに反応できるようにし、集合の合図も聞き逃さない様に訓練する。 ○不審者対応や子どもたちの避難の仕方を訓練後、再確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な場面での災害を想定し、クラスでどのように避難したらよいかを考えてみる（地震・火災・竜巻を場所別に考える）。 ○防災頭巾をなぜ被るのか、なぜ口をふさいで避難するのかを考えて知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「お・か・し・も・な」の意味を改めて確認して、再認識する。 ○クラス内でも、地震や火災の絵本や紙芝居を読み、改めて気持ちを引き締める。 ○一年間の訓練を振り返り、実際に災害が起きた時に、素早く行動することの大切さを知る。
5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ○地震や火災などの災害が起きた際の避難方法を再確認する。 「お・か・し・も」や防災頭巾の被り方 ○園内での安全な生活の仕方で、遊びの場や遊具（固定遊具）、用具の使い方を知る。 ○園外での活動時（ルネサンスや遠足）の安全な歩き方を学ぶ。並ぶ間隔を開けない。乗り物に関する約束（車内での過ごし方）を学ぶ ○集団で行動するときの約束で、一人では決して行動しないよう指導 	<ul style="list-style-type: none"> ○竜巻や夏の自然災害について知り、避難方法や身の守り方を学ぶ。 ○水遊びのきまりや約束について、準備体操やプールでの約束を知る。 ○暑い日の過ごし方として、熱中症予防の水分補給について学ぶ。 ○交通安全に関する約束を再確認し、道路では「飛び出し」、道路内や道路の近くでは遊ばないことを学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○不審者対応として、不審者が園に侵入してきた時の避難の仕方を知る。 ○12月からは、寒い日の歩き方として、雪や凍結している道の安全な歩行を知る。 ○様々な遊具の安全な使い方、遊び方を知る。 ○ボールを蹴る、投げる等の遊び方や、バットや縄跳びの縄の取扱いについて知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○誘拐の防止方法を知る。 ○暖房機の危険性、安全に関する約束を知る。 ○様々な状況や場面での交通ルールを知り、実践し、道路の横断方法を知る。 ○駐車中の自動車の前後の横断の危険性を知る。 ○信号が点滅している時の行動の取り方を知る。 ○就学に向けて、決められた通学路を自分で歩いて登下校することをなど、保育園との違いを知り、注意することを考える。

(2) 保護者への説明・共有（その他、年3回保健だよりを保護者に配布する。）

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検についておたより等で周知 ・保護者会の総会にて安全管理について周知 ・保育園生活を安全に過ごすための決まり、約束を連絡（登降所の仕方、出欠連絡、LINEの登録、災害時の対応、持ち物等） ・定期内科健診、歯科健診の結果連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検についておたより等で周知 ・保護者引き渡し避難訓練（一斉配信） 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検についておたより等で周知 ・年末年始における健康で安全な生活についておたより等で周知 ・安全点検報告 ・定期内科健診の結果連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検にいておたより等で周知 ・就学に向けての心構え ・安全点検報告 ・1年間の保育園での事故等発生状況報告と確認 ・歯科健診の結果連絡

◎訓練・研修

(1) 年間の訓練のテーマ・取組・・・設備運営基準第6条第2項の規定に基づき毎月1回以上実施する避難及び消火に対する訓練

(別紙1の年間避難訓練計画のとおり)

(2) 訓練の参加予定者（全員参加を除く。）

訓練内容	参加予定者
消防署による消火訓練（6月の避難訓練時）	園児全員・消火訓練をする職員（3名予定）
119番の通報訓練	園長・事務長・主任保育士
消防署の見守りによる津波避難訓練	園児全員・職員全員

(3) 職員への研修・講習（園内実施・外部実施を明記）

4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
<ul style="list-style-type: none">・保育士のこころがまえ・熱性けいれんの対応・アレルギー児の把握・対応のしかた・エピペンの使い方・散歩コースの危険箇所確認	<ul style="list-style-type: none">・AEDの使い方の再確認・安全な水遊びの仕方について・気道内遺物除去訓練・散歩コースの危険箇所確認	<ul style="list-style-type: none">・感染症の予防と対策・地域の防犯、防災について・散歩コースの危険箇所確認	<ul style="list-style-type: none">・嘔吐物の処理方法、感染症の対応について・散歩コースの危険箇所確認

※その他、外部研修の案内がある場合は、その都度職員を派遣して研修を受けることとする。

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

自治体からの案内がある場合、参加の有無を検討する。

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

- ・事故記録簿の集計と分析（月の集計は月末に回覧・事故分析は年度末に分析及び対策を会議にて検討。事故があった場合、保護者へも周知する。）
- ・室内点検表の回覧。見直し点検箇所の保護者周知。
- ・ヒヤリ・ハット事例の収集・会議での伝達

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

- ・保育園内への侵入口には安易に外に出ることがないように、施錠などの方法をとる。
- ・不審者対応として午前9時以降の玄関施錠を徹底する。
- ・登降園時での駐車場内の交通整理や子どもたちの安全を確保する。
- ・個人情報の管理を徹底する（コピーやデータの持ち出し禁止）